

# 広報戦略部の啓発活動に密着！

in健康なんこく☆きらり☆フェア2025 & まほろばクラブ南国2025秋の感謝祭

日時：令和7年11月15日（土）  
場所：南国市立スポーツセンター

広報戦略部員の皆様は今までに、様々な地域のイベントに参画しています。今回は「防災と健康」をテーマに地域の方が集う催しでした。

2024年に参画されていたイベント（みりの王国芸西フェスタ2024）とは環境もテーマも異なり、どのような内容であったか取材してきました。

## きらりフェアの様子

テーマに沿ったいろいろなブース、イベント☆

《体操・モルックなど体を動かすブース》

《脳年齢やフレイルチェックなどの検査ブース》

《地震などの災害情報や備蓄、VRでの消防活動など、防災・健康に関するブース》

ステージでは様々な催し物がされており、高齢者やご家族連れなど、たくさんの参加者でにぎわっていました(^\_^)

いろいろなブースを体験させていただき、一部のブースでは景品が配布され、スタンプラリーも実施するなど各ブースを楽しく回ることができるように工夫をされていました。検査結果がすぐに分かることもあり、検査を行うブースは常に盛況な様子でした。

## 広報戦略部コーナー



参加者だけでなく、戦略部員も楽しんで啓発☆

作業体験として「くるみボタン」作成が行われ、終了後にはアンケートを通して作業療法（以下：OT）の啓発活動が行われていました。老若男女問わず参加できる内容ですが、ご婦人の参加が比較的多い印象でした。

私も実際に体験させてもらいましたが、布をきれいに切るのが苦手な私でも優しくフォローしていただき、5分程度の短時間で完成しました。

配布されていたチラシには、「**作成の説明に加えて、手指の巧緻性や認知機能の維持、生活支援など作業療法の目的**」についても記載されていました。



作業体験



アンケート場面

## 参加者から作業療法の感想



やってみてすごく簡単にできて楽しめました。作業療法は手のことをやったりするんですね。

といった感想が聞かれ、活動を通して作業療法を知るきっかけになっているようでした。

## 広報戦略部 市川氏よりお話を聞かせていただきました！

参画の目的は、OTの啓発と、地域の方のOTの認知度などを知ることでした。その為、作業活動の体験を中心として、アンケート調査や、パンフレット・グッズなどの配布をしながら啓発をしました。

体験者からは作業活動を通じて、「OTのことや目的はこんなながや」など興味を持っていただき、何より楽しんでくれました。参加した部員も一緒に楽しんで啓発できています(^\_^)

**OTの認知度は高まっていますが、何をすればリハビリ職なのかは、ご存じない方が多く、今回のような体験型ブースを通じて啓発することが大事だと感じました。**

## 広報編集部 参加しての感想

防災や、脳年齢のテスト、筋力・滑舌のテストなど盛りだくさんで、ついでに防災食などもいただき、カバンを持っていなかったことを後悔しました（笑）。

土会ブースは、参加者も、部員の皆さんも一緒に楽しみながら作業活動をされており、作業活動の持つ“力”をより感じました。

今回のような地域の健康に関わるイベントは、個人的にも、仕事の面でも、いろいろなことを“知れる”、“触れる”ことができる機会だと思いました。行かれたことのない方はぜひ参加してみてください。おすすめですよ(^\_^)

取材・文責／澤田 直樹（いずみの病院）

取材同行・感想執筆／森 祐輔（だいいちリハビリテーション病院）